

2020年度 荒谷小学校経営の方針

【学校の教育目標】

心豊かで活力があり、未来をひらく子どもの育成

【めざす子ども像】

- (1) 自ら学び、表現する子ども
- (2) 共に生きる子ども
- (3) たくましく挑む子ども

【めざす学校像】

- (1) 学びにあふれ、夢を育む学校
- (2) 地域に開かれ、信頼される学校

【めざす教師像】

- (1) 全ての子どもに確かな学力をつける教師
- (2) 一人一人の差異を受け入れる教師
- (3) 自らの課題に挑み、学び続ける教師

1 経営の基本方針

- (1) 個々の子どもの成長を図り、教育活動全体を通して「生きる力」を育む。
- (2) 教育実践を常に評価し、その改善に努める。
- (3) 全教職員の経営参画による「活力と誇りある学校」をつくる。
- (4) 保護者や地域の思いと願いを受け止め、信頼関係を築く。

2 経営の重点

- (1) 授業力の向上
 - ① ねらいを明確にした「わかる授業」の展開と ICT 機器の活用
 - ② 子ども理解に根ざした教材研究と指導の工夫
 - ③ 「問い」を持ち、自ら追究・表現する意欲と協働で解決しようとする態度の育成
 - ④ 生活科・総合的な学習の時間の充実
- (2) 生徒指導・特別支援教育の充実
 - ① 一人一人の差異を受け入れ、自他を尊重する態度の育成
 - ② 徹底した児童理解と情報の共有
 - ③ 特別支援が必要な児童の実態把握と組織的な支援の確立
- (3) 心を育てる教育活動の推進
 - ① 心の通い合う交流の工夫
 - ② 「多様な価値観」を育む読書活動の推進
 - ③ 道徳指導の充実
 - ④ PTA・公民館活動・地区各種団体との連携による「子育て（教育観）」の共有化
- (4) いのちの教育の充実
 - ① 保健・安全・体育指導の充実と運動遊びの日常化
 - ② 家庭との連携による望ましい生活習慣の形成